

【 1月12日(金) 室蘭民報(朝刊) 14面 】

月 テ ー マ 坂 本 さ ん 彫 刻 展

室蘭市宮の森町の彫刻家、坂本正太郎さんによる「月」をテーマにした作品展が、2月28日まで知利別町の製鉄記念室蘭病院内のせいてつギャラリーで開かれ、来院者の目を引いている。

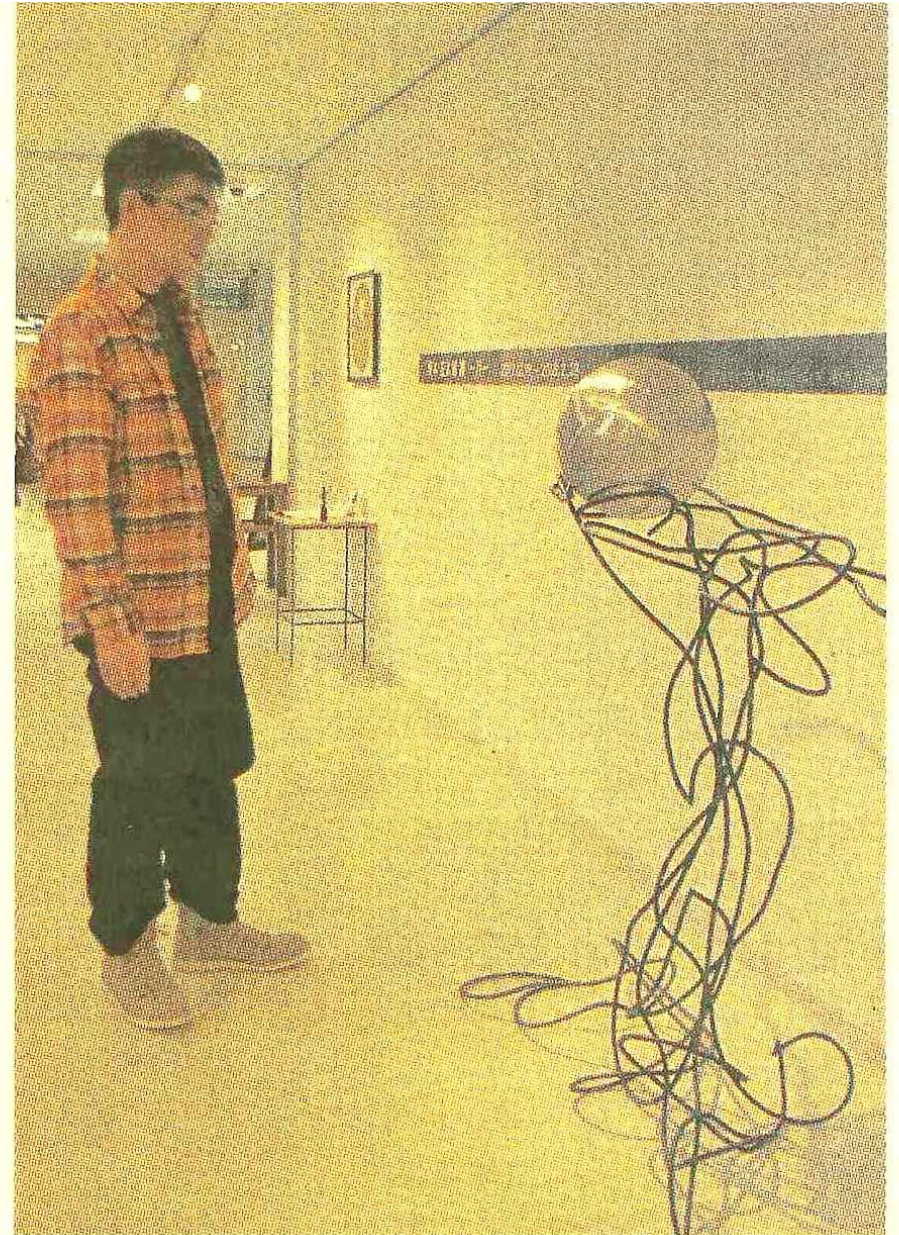
「月」を表現した彫刻など趣向を凝らして配置。空間全体を作品展とした。複雑に曲げた異形鉄筋で、月に見立てた鉄球を浮いているように表現するな

室蘭・せいてつギャラリー

ど、幻想的な作品に来院者は足を止めじっくりと見入っていた。

坂本さんは「満月の1月31日には、作品の入れ替えを予定しています。身近にある普遍的なものである月に親しみきっかけになってくれれば」と多くの来場を呼び掛けている。

(西川悠也)



「月」をテーマとした彫刻に足を止めて見入る来院者